


整理番号	HT27289	分野	人文・自然	(キーワード)焼畑・狩猟
------	---------	----	-------	--------------

宮崎公立大学

自然と共に生きるー焼畑と狩猟を通して「命」を考えようー

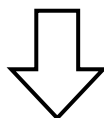
先生(代表者)	永松 敦(ながまつ あつし)人文学部・教授			
自己紹介	九州山間部の狩猟や焼畑の研究をしています。山奥で森を伐採して火を入れ畑を焼く様は自然のなかで生き抜くための知恵を肌で実感することができます。また、猟師がどれほど動物の命を大切にしているかを一緒に学びましょう。			
開催日時・ 主な募集対象	平成27年8月8日(土)	(対象)	小学5・6年生	(人数) 20名
集合場所・時間	宮崎公立大学103大講義室	(集合時間)	9:00	
開催会場 (集合場所)	宮崎公立大学 及び 宮崎県西都市銀鏡地区 住所:〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2 (宮崎公立大学) アクセスマップ: http://www.miyazaki-mu.ac.jp/university/access.html			
内 容				
<p>山の急斜面の森を伐採して火を放ち、木の灰を肥料としてダイコンやソバを栽培する焼畑。木陰で暗い森が切り開かれて畑になると、一転して太陽の光が差し込み、様々な山菜や草木の芽が顔を出します。イノシシやシカもやってきます。その焼畑を通して、山村に住む人々がどのように自然と共に生きているのか学びましょう。</p> <p>研究結果に基づく講義や、昨年焼畑を行った土地の見学とそこに生えている植物の観察を行い、生物多様性について学びます。また、昼食時には樫の実こんにゃく・猪肉・鹿肉の食事を体験します。そして、猟師からの体験談等を通して、命の大切さについて考えてみましょう。</p>				
スケジュール			持ち物	
8:30 ~ 9:00 受付(宮崎公立大学 103 大講義室集合)			筆記用具・雨具(カッパ等)・飲み物(水・お茶等)・タオル・酔い止め薬・帽子	
9:00 ~ 9:30 開講式(あいさつ、科研費の説明)				
9:30 ~ 10:00 講義「焼畑と狩猟(講師:永松 敦)」				
10:00~11:40 借り上げバスにて移動(公立大→西都市銀鏡地区) (車内で大学生とのレクリエーション等の実施)			※山を歩くので、運動靴及びリュックの利用が好ましい。	
11:40~12:00 到着後焼畑地へ徒歩で移動			特記事項	
12:00~13:00 昼食(樫の実こんにゃく、山菜、野獣肉などを含む)			以下3点について、事前に保護者の同意が必要です。 ①山深いフィールド(野外・気温が高い場所)にて実習を行うこと ②野獣肉等(猪など)を使用した昼食を提供すること ③集合・解散場所(公立大)までの送迎が必要であること	
13:00~14:30 焼畑地を見学し、植物採集を行い、生物多様性について学習する				
14:30~15:00 徒歩で銀鏡集会センターへ移動				
15:00~15:30 地元猟師による話(動物の霊に対する感謝と慰霊)				
15:30~15:50 ディスカッション(命の尊さに関して)				
15:50~16:10 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
16:10~17:50 借り上げバスにて移動(西都市銀鏡地区→公立大) (車内で大学生とのレクリエーション等の実施)				
17:50 終了・解散(宮崎公立大学東側駐車場解散)				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	宮崎公立大学地域研究センター 合澤 美希
住所：	宮崎市船塚1丁目58番地
TEL 番号：	0985-20-4772
FAX 番号：	0985-20-4773
E-mail：	mmurrc@miyazaki-mu.ac.jp
申込締切日：	平成27年7月17日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
永松 敦	H21-23	基盤研究(C)	21520826	草原の狩猟—日本における半自然草原の狩猟文化の研究—



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。